

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市仁井田新田 2-4-15
名称 株式会社光システム
代表者 代表取締役 高橋正彦

株式会社光システム

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

再生可能エネルギー専門会社として、クリーンエネルギーの普及のため、女性・男性間格差のない環境整備と地域貢献を図ることにより、持続可能な社会構築を図っていきます。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

3側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R3年11月19日</small>	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
<input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	再生可能エネルギーの持続的普及への貢献	太陽光発電設備設置件数 (主に住宅)を前年度よりも増加させる	日常的な高い電気料金対策として、太陽光発電設備設置件数が更に増加傾向にあり、再エネの持続的普及に貢献している (2022→2023)	7, 12, 13
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	女性・男性に限らず安心して仕事ができる環境整備	労働時間削減徹底と育児休業および介護休業、有休休暇等取得率増加	昨年に引き続き有給休暇については積極的な取得の推奨を従業員に働きかけ、働く環境の向上を図っている (2022→2023)	5, 8, 10
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	複数の団体に所属し、企業間交流を積極的に行う	各種団体(同業種間・異業種間含め)内での協調・連携を今以上に強化する。	工事における材料不足など不安定要素を団体間のネットワークを通じて絶えず情報交換し、協調体制を維持している (2022→2023)	17

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	